



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号( SL 139 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	○ 2 年	JOCV/SV
サモア	感染症・エイズ対策			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
2) 配属先名 (日本語) 保健保護・施行部門 公衆衛生・病原体媒介生物コントロール課					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地( アピア )から 南 方向 2 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 保健省は教育スポーツ文化省と並ぶサモアでも大きな省庁であり、多くの援助機関の支援が入っている。サモアにおける保健政策を立案する機関で、保健に係る研究、新たな疾病発生時の対応・原因究明、人材育成、保健サービスや保健に関する商品の質の管理、突発的事象発生時(感染症の大流行など)や災害緊急対応政策発令、またそれらの計画及びモニタリングを行う。サモア国民に対し、健康を助長し、「ヘルシーサモア」のスローガンのもと生活習慣病の根本的な予防にも努めている。なお、実際の保健サービス実施は国民保健機構(NHS:National Health Services)という別機関が行っている。					
1) 要請理由・背景 保健保護・施行部門下にある公衆衛生・病原体媒介生物コントロール課への配属となり、主に蚊・ハエ・ゴキブリなどの種類を特定し、それらの生物が媒介する病原体について調査する。サモアでよく知られている蚊によって媒介される病気は、デング熱とフィラリアであるが、2012年12月にウポル島を襲ったサイクロン後は、特に今まで見る事のなかった蚊の種類が増えているため、これらの種の特定と病原体の有無を調べる事が急務となっているが、実際には効率よく取り行われていないのが現状である。また、蚊・ハエ・ゴキブリを駆除するための薬品選定への助言も求められている。研究室の管理についても助言が必要とされている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 研究室を利用し、蚊・ハエ・ゴキブリ等の病原体媒介生物の種類を特定し、それらが媒介する病原体の有無・種類を特定する。 2. 効果的な病原体媒介生物駆除方法を助言する。 3. 研究室の保守管理について助言する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研究室、顕微鏡					
4) 配属先同僚及び活動対象者 部門責任者1名(50代女性、経験20年以上) 公衆衛生担当主任(30代男性、大卒、経験18年)がカウンターパートとなる				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( 大卒 )( )理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験( 実務経験 )( 2年以上 )理由: 技術者への助言となるため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 139 - 14 - D - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D234 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目 <input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
サモア	船舶機関			27 / 1	年 月 から
				27 / 2	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省
	2) 配属先名 (日本語) サモア船舶公社 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地( アピア )から 東 方向 1 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サモア政府経営の国営企業であり、現在5隻のフェリーボート及び1隻の観光船を所有している。フェリーボート3隻は日本で建造し無償資金協力にて供与されている。フェリーは国内航路と国際航路があるが、当国の主要な島であるウポル島とサバイ島を結ぶ航路は1日に5往復されており、国民生活及び物流の大動脈となっている。職員数は、事務所及び作業場で65名、船員60名の計125名。2013年には、船員養成校(Samoa Shipping Maritime Academy)を開校し、将来の船員育成にも取り組んでいる。2013年3月末までSVが船舶機関として技術者の能力向上のため活動していた。

要 請 概	1) 要請理由・背景 日本政府の無償資金協力にて3隻のフェリーボートが供与されており、それらボートのメンテナンス及び船舶運営管理に対する労働者のキャパシティビルディングのため、過去に専門家及びSVを派遣してきた。フェリーボート故障時には、OJTを通して助言してきたが、ワークショップ責任者及び電気系統技術者へは更なる知識・技術向上が求められており、今回の要請に至った。 また、同公社が2013年に開校した船員養成学校にて、電気系統の講義を受け持ち、生徒へ助言・指導及び講義することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主に船舶の電気系統の修理及びメンテナンスに係る助言。 2.電気関係技術者(メンテナンスチーム)にトラブルシューティングなどのワークショップを行う。 3.船員養成校(Samoa Shipping Maritime Academy)にて英語で講義を行う。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、コンピュータ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ワークショップ責任者(男性、40代) 電気系統技術者(男性、20代)

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( 実務経験 ) ( 10年以上 )理由:技術的な助言が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	地域概況 気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 139 - 14 - D - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H108 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
サモア	臨床検査技師			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
					年 月 から

1) 受入省庁名 (日本語) 国民保健機構

2) 配属先名 (日本語) サモア国立病院  NGO

3) 任地 ウポル島 アピア  
 JICA事務所の所在地( アピア )から 南 方向 1 Km  
 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)

4) 配属先の規模・事業内容  
 当国で唯一高度な専門的医療を受けることができる国立の総合病院。中国政府支援による建替え工事が現在進んでおり、2013年7月に現病院のサービスの一部が新病院へ移転された。臨床検査部門は最初に移転された部門の1つで、サモア全土の医療機関からの検査依頼を受けており、国内にて検査が困難な場合はニュージーランドなどへ検査を委託している。

1) 要請理由・背景  
 サモア全土の検査依頼が集中する臨床検査部門であることから、素早く正確なデータを医師へ提供することが求められるが、マネジメントの問題からスムーズな運営ができていないと言いが、検査業務は過去数代によるJICAボランティアの支援や留学等により技術的には問題ないが、臨床検査部門のマネジメントに問題があり、2012年10月までSVが本部門トップであるマネージャーをカウンターパートとし検査レベルや労務管理など部門全体の運営改善の活動を行っていた。しかしながら、まだ十分といえないことからこの要請に至った。  
 新病院での検査機器の配置なども含めて適宜助言することになる。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)  
 検査部門全体のマネジメント力を向上させることを目的とし、臨床検査部門マネージャーと協働して以下の活動を行う。  
 1. 国立病院臨床検査部門全体の業務改善に取り組む  
 2. 各自が行っている通常業務の見直し、効率化に向けた改善策の提案  
 3. 検査技師の技術能力向上に向けた助言(必要に応じてトレーニングプログラム等の立案・実施)  
 4. 検査室及び機器の維持管理に向けた助言

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等  
 インキュベーター、遠心分離機、保存庫、試薬等の各種臨床検査業務に必要な機材及びコンピュータ執務室の机・椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者  
 臨床検査部門マネージャー(男性、50代)  
 臨床検査技師

5) 活動使用言語 ( 英語 )  
 6) 生活使用言語 ( その他 )  
 7) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B )  
 又は (レベル: )

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)

資格条件等

- 免許/資格 ( **臨床検査技師** )
- 又は ( )
- 性別 ( ) 理由: ( )
- 学歴 ( ) ( ) 理由: ( )
- 経験 ( **実務経験** ) ( **10年以上** ) 理由: 技術・管理業務の助言を行うため
- 理由: ( )

活動上の單車/自転車の必要性  
 單車  自転車  不要

現職教員特別参加制度  
 可 春募集時のみ適用  
 否 SVは通年対象外

地域概況  
 気候(熱帯海洋性気候) 気温( 20~35 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 通信(  インターネット可  電話可  無線 ) 水道(  安定  不安定  なし)

特記事項



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 139 - 14 - D - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
サモア	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省 2) 配属先名 (日本語) 水産局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地 ( アピア ) から 西 方向 2 Km 主要都市 ( アピア ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 水産資源保護、水産開発、漁港整備等に関する政策策定・実施をすべて行っている機関。本要請の部署は水産資源開発のうち主に養殖を担当する部署であり、新規養殖の模索、養殖技術の安定化と改善・普及と養殖技術研修および技術指導などを行っている。					
1) 要請理由・背景 サモアは海洋国で水産資源に恵まれ、個人漁師が小船で行う沿岸漁業が中心で、小型漁船による漁業も近海(沿岸)漁業に留まっている。沿岸で獲れるマグロは、輸出で外貨を稼いでいる。その他の漁業は国内需要を賄う程度であるが、乱獲による水産資源保護の観点から淡水魚の養殖を目指し、養殖農家の普及にも努力している。現在はテラピアの養殖が行われているが養殖農家普及と生計向上支援として、市場性の高い魚の新規養殖種を模索している(水産局は換金価値が高く、養殖農家からの要望の多いボラを希望)。水産局にはJICAボランティア(シニア海外)が過去にも養殖で派遣されていた時期があるが、残念ながら技術は根付いていない。水産局の新しい養殖池が2014年い完成する予定である。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 水産局の担当スタッフと協調しながら以下の活動を行う。 1.ボラの養殖について水産局スタッフへの指導と養殖農家への技術支援 (稚魚は海から採取して利用する計画) 2.既に行われているテラピアの養殖についての助言と養殖農家への技術指導 *養殖池は水産局(配属場所)から約15km(車で約40分)離れており毎日スタッフと首都にある配属先から水産局の車で通う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 水産局公用車(移動、養殖農家巡回用)、養殖池(2014年3月竣工予定)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 淡水魚専門技術者5名(全員大卒、内1名は日本で水産学修士取得) 海水魚専門技術者5名(全員大卒、内3名は水産専門でない学部) 対象:水産局同僚スタッフ、養殖農家				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 技術的助言が必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号( SL 139 - 14 - D - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
サモア	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
				/	から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業水産省
	2) 配属先名 (日本語) 水産局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウボル島 アピア JICA事務所の所在地( アピア )から 西 方向 2 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 )で約 0.5 時間
	4) 配属先の規模・事業内容 水産資源保護、水産開発、漁港整備等に関する政策策定・実施をすべて行っている機関。本要請の部署は水産資源開発に関する養殖を主に担当する部署であり、新規養殖の模索、養殖技術の安定化と改善・普及、現地漁業者への養殖技術研修および技術指導などを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 海洋国であるサモアは水産資源に恵まれているが、個々の漁師が小船で行う沿岸漁業が中心で、小型漁船による漁業も近海(沿岸)漁業に留まっている。沿岸で獲れるマグロは、輸出され外貨収入源となっている。その他の漁業は国内需要を賄う程度であるが、乱獲を防ぎ水産資源を保護する観点から、淡水魚と海藻類の養殖を目指している。現在は天然もので量的にも多く獲れないため市場での換金価値の高い海ぶどうの養殖が試験的に行われているだけだが、これを本格化したい考えである。同時に市場性の高い貝類(ムール貝、しゃこ貝など)の養殖を目指しているが貝類・海藻類の養殖知識/技術に長けている職員がいないため本要請がなされた。水産局の新しい養殖池が2014年い完成する予定である。貝類や海藻類の養殖試験は別途適地(海岸沿い)にて実施する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 水産局の担当スタッフと協調しながら以下の活動を行う。 1. 現行の海ぶどうの技術的支援 2. 水産局と協議し貝類もしくは海藻類の試験的養殖開始と技術的助言 3. 貝類、海藻類の養殖の候補地の提案 *養殖池は水産局(配属場所)から約15km(車で約40分)離れており毎日スタッフと首都にある配属先から水産局の車で通う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 水産局公用車(移動、養殖農家巡回用)、養殖池(2014年3月竣工予定)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 淡水魚専門技術者5名(全員大卒、内1名は日本で水産学修士取得) 海水魚専門技術者5名(全員大卒、内3名は水産専門でない学部) 対象:水産局同僚スタッフ、養殖農家

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( 実務経験 )( 3年以上 )理由:技術的助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候( 熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 2 日

要請番号( SL 130 - 14 - D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
トンガ	港湾					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公営企業省
	2) 配属先名 (日本語) 港湾公社 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 スクアロファ JICA事務所の所在地( スクアロファ )から 東 方向 1 Km 主要都市( スクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 港湾局(PAT:ポート・オーソリティ・トンガ)の職員は100名。港湾サービスに関連する年間予算は約2億円程度。トンガ国内唯一の物流拠点となるクイーンサロテ港(国際港と国内港を併設)で勤務する職員は50名。年間150艘程度が国際港に入港するが、農産物輸出増加により今後増加の予定にある。また港湾局は大型豪華客船が入港するブナ港からクイーンサロテ港までの本島北側海岸線の管理、開発も行っている。クイーンサロテ港については、JICAによる無償資金協力「国内輸送船用埠頭改修工事」が計画されている。また2012年に中国政府借款事業によりブナ港の改修が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本分野の開発においては、海外との輸出入増による経済成長強化、物資の乏しい離島僻地への物流の要となることから地方開発に大きく寄与すると期待されている。 クイーンサロテ港の国内輸送強化については、前述の国内輸送船用埠頭改修計画が進んでいるが、機能改善だけに留まらず、国際港との連携強化や、JICA研修参加経験のある職員の能力向上など、多角的かつ効果的な人的貢献による協力が求められている。またこの協力がはじまる前に検討されていた包括的な改修に関するマスタープランの見直しも必要となるため、情報の整理や提言などが期待され、要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 港湾局が管理する港のうち、特にクイーンサロテ港の管理者に対し、円滑な港湾運営のためのプロセスや荷役(貨物)の動線等について助言する。 2. 包括的な改修に関するマスタープランについての提案、助言を行う。 3. 必要に応じて、港湾局職員に対する港湾運営管理に必要な知識・技術の向上、業務改善のための講習会等を計画し実施する。 4. 可能であれば、現在の港湾管理状況と国際海事基準(IMO)の比較分析を行い、より効率的に運営するための改善策を提案する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 (50代男性) 港長 (50代男性) 港湾設計者 (40代男性) 港長補佐 (40代男性) パイロット (50代男性) 他港湾職員(オフィサー)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( 男性 ) 理由: 従事者が当国では男性限定のため ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 管理者に対する助言が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 15~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	通勤のために自動車運転が必要な場合がある。
------------------	-----------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 7 月 31 日

要請番号 ( SL 130 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	養殖			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食料・林業・水産省
	2) 配属先名 (日本語) 水産局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 <b>ヌクアロファ</b> JICA事務所の所在地( <b>ヌクアロファ</b> )から 東 方向 5.0 Km 主要都市( <b>ヌクアロファ</b> )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 水産局では、持続可能な商業的水産業並びに食料安全保障を目的に、試験センターでの貝類のふ化・養殖、熱帯魚の養殖、内海への放流など、水産資源の開発・保護に取り組んでいる。年間予算約100万米ドル。 1978年日本の無償資金協力で水産試験センター、オーストラリアの資金協力でメインオフィスが建設された。1991年～1996年JICAの技術協力「水産養殖研究開発計画」プロジェクト実施、2012年1月「沿岸資源開発管理」プロジェクトで短期専門家派遣の実績がある。JICAボランティアは、1970年代からJV、SV含め7名を派遣。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 水産局では、長期間にわたりJICAの技術支援(専門家やボランティア派遣など)だけでなく、オーストラリアや、南太平洋地域機関の支援のもと、海洋保護区(Special Management Areas:SMA)の設置や養殖振興などに取り組んでいるが、依然として沿岸域の環境劣化や資源減少など深刻な問題を抱えている。 また経済成長戦略のひとつとして水産物の輸出は重要であるとされているが、省庁再編や気候変動の影響もあり、各支援で得られたノウハウを持続できず、増養殖、沿岸資源開発に至っていない。 このため、養殖の管理、沿岸資源の管理・保護が急務とされ、ボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.シャコガイ(Giant Clam)をはじめとし、真珠貝(Pearl Oyster)、タカセガイ(Trochus)、ヤコウガイ(Green Snail)などの貝類養殖に関する以下の活動を行う。 ①コンクリート水槽における親魚(親貝)管理並びに種苗生産に関する技術的支援。(特にシャコガイ) ②上記①に関連する施設の管理システム構築について助言。 ③現地スタッフの種苗生産、計画生産技術習得のための指導。 2.8ヶ所のSMA(管理水域)のモニタリング、生産者への技術的支援と管理についての助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 陸上養殖設備(50槽)、顕微鏡、水質調査キット、エンジン付き小型船舶
4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者 50代女性 1名(大卒) ふ化場アシスタント 40代男性 1名(大卒、JICA研修生) 生産管理責任者 20代女性 1名(高卒、JICA研修参加経験あり) 技術者 20代男性 2名(高卒程度)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>10年以上</b> )理由:経験に基づいた助言が必要なため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 15~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	生活上車両の運転が必要な場合がある
------	-------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 6 月 17 日

要請番号 ( SL 136 - 14 - D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B231 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	JOCV/SV
バヌアツ	港湾			○ 1 年	27 / 2
				○ 3 ヶ月	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会基盤・公共事業省				
	2) 配属先名 (日本語) 港湾局				○ NGO
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地( )から 北 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 )で約 0 時間				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の港湾局は首都ポートビラにあるポートビラ港内に位置し、30名程度の職員が在籍している。ポートビラ港は公共国際埠頭であるメイン埠頭と民間国内埠頭であるラペタン埠頭からなる。港湾局は213メートルのメイン埠頭の運営管理を行っている。2013年の統計では、メイン埠頭に約113隻の豪華客船を中心にコンテナ船等101隻が接岸しており、その数は年々増加傾向にある。過去には日本政府の無償資金協力によりメイン埠頭の改修が行われタグ・ポートも供与された(2010年完了)。現在、ラペタン埠頭を国際多目的埠頭とするために有償資金協力「ポートビラ港ラペタン国際多目的埠頭整備事業」が行われている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 バヌアツは観光業等の拡大により堅調な経済成長を実現しているが、道路や港湾等のインフラ整備が追いつかず、更なる経済発展の障害となっている。メイン埠頭では豪華客船等の入港数の増加に加え、国際貨物の取扱量が急増しコンテナヤードの受入能力が限界に達している。そのため同埠頭を管理している港湾局職員の運営能力向上や組織体制の強化は緊急の課題である。前任者は港湾行政や埠頭運営管理の問題点把握を行い、業務管理(事業進行・人事管理及び港内出入管理等)の改善、統計資料の作成及び説明会開催、埠頭管理運営の統一化及び港湾使用料の増収策検討、安全管理対応等を行っている。配属先からは前任者の活動を継続し、より国際海事機関の基準に適合した組織作りと運営能力の向上が求められ後任要請となった。有償資金協力では、ラペタン埠頭を改修し、国際貨物用岸壁の建設、コンテナヤードの拡張及び舗装、荷捌き施設の建設等を行う予定である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・港湾局職員に対し、港湾の管理運営が円滑に実施されるように助言し、必要であれば講習会等を計画し実施する。 ・現在の港湾管理状況と国際海事基準を比較、分析し、より効率的に運営するための改善策を提案、実施する。 ・ラペタン埠頭の改修後に向けて、国際埠頭の統一的管理運営を行うための助言や関係機関との調整への協力を行う。 ・港湾計画(マスタープラン)の作成等について、幹部職員に指導助言を行う。 ・その他、港湾の管理運営に必要な知識を港湾局幹部職員へ指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、業務用パソコン及びプリンター一式				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 港湾局長代理:40歳代(男) 運行管理者:50歳代(男) 港長:50歳代(男) 副港長:40歳代(男) 他港湾局職員			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 )理由:港湾局幹部に対する助言が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線)		水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 136 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B221 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
バヌアツ	海運・航海			1年	27 / 1
		ヶ月	27 / 2	年 月 日	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会基盤・公共事業省
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ海上技術学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サンマ州エスプリツサント島ルーガンビル市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ポートビラ市</span> )から 北西 方向 270 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ルーガンビル市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に設立されたバヌアツ唯一の海上技術専門学校である。「船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約(STCW条約)」に基づいて、カリキュラムが組まれており、国際基準に準拠したトレーニング、海技資格を提供している。年間予算8000万円程度。 「航海」「機関」「ケータリング」に対応したコースを持ち、5級～4級までの海技士(航海・機関)免許取得のための定期コース(10～13週間)の提供、沿岸漁業従事者への小型船舶、小型船メンテナンス、漁業技術のトレーニング(不定期)を行っている。一回当たりのコース人数は数名～10数名程度。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在バヌアツ国内には、国際船の船員資格となる3級海技士以上を取得することが出来るコースはなく、その資格を取るためには海外へ留学せざるを得ない状況である。当校は、将来的に3級海技士取得のための3年コースを設置することを目指しており、そのためには現在いるバヌアツ人教員がより上級の海技資格を取得することが必要である。1級海技士である校長と共に、現在5級～3級の資格を持つ教員がより上級の資格取得を可能とするよう支援、コースの提供をおこない、3級海技士コース常設のための基盤づくりに協力できる人材が求められ、本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・5級～3級の海技士(航海)コースのトレーニング・授業を実施する。 ・教員の上級資格取得を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 航海計器、プロットレーダー、無線、ナビゲーションシュミレーターなどを含む、訓練用機材。防火訓練設備、救命訓練用ボート、訓練船2隻。STCW条約に準拠したシラバスおよび教科書。

4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1級海技士 50代、男性 アカデミックマネージャー:3級海技士1名、男性 同僚 4級1名、5級2名 いずれも男性	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( <span style="margin-left: 100px;">1級又は2級海技士 (航海)</span> ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="margin-left: 100px;">高等専門学校卒</span> ) ( ) 理由: 教員として授業を受け持つため ・経歴 ( <span style="margin-left: 100px;">国際船経験</span> ) ( ) 理由: 理由: 業務上求められるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">25～30 ℃位</span> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	任地の医療水準は非常に低い
------	---------------

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 136 - 14 - D - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
バヌアツ	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 農林畜産漁業・検疫省 2) 配属先名 (日本語) 水産局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 シェファ州エファテ島ポートピラ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ポートピラ市</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ポートピラ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 農林畜産漁業・検疫省水産局は漁業権の管理、漁具等の販売、漁業者への技術指導や教育支援、水揚げデータ記録を通じ、漁業に関する振興・開発全般を所掌し、バヌアツ国全域における漁業振興並びに沿岸漁業資源の管理を行っている。現在、JICAでは、水産局サンマ州事務所及びマランバ州事務所にJVを派遣している。また技術協力プロジェクト「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」をエファテ島、マレクラ島、アナイチウム島の対象地域で実施している。JICA以外では、フランスの開発調査機関(IRD)や太平洋共同体(SPC)が海洋資源の保全保護分野で協力を行っている。					
1) 要請理由・背景 水産局では沿岸漁業者の現金収入向上及び安定的な水産物の供給並びに沿岸水産資源の回復を目的にティラピア・オニテナガエビ養殖を振興している。しかし、現在の施設では規模が小さいため、草の根・人間の安全保障無償資金協力により養殖種苗生産施設の申請を行い、2013年度中に完成する予定である。これによりティラピアの種苗生産拡大を図ると共に、新たな対象種としてフィジーで広く養殖が行われており種苗生産のための親の入手が容易なオニテナガエビの種苗生産とその種苗を利用した養殖業の拡大を図ることとした。しかしオニテナガエビの種苗生産についての経験は浅く、技術指導を行うことができるスタッフや養殖施設運営に関する知識を持ったスタッフも不足していることから、技術的助言や施設運営への協力を期待されて本要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・オニテナガエビの養殖技術を把握し、種苗生産技術を改善するための助言を行う。 ・養殖家を巡回し、飼料改善・経営改善のための技術指導及び普及についてのアドバイス、指導を行う。 ・養殖種苗生産施設の効率的で適切な運営についての助言を行う。 ・養殖業の拡大に向けた取り組みを漁業局と共に。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 養殖種苗生産施設(エビの孵化場、ティラピア・テナガエビの中間育成池、稚魚・稚エビの検査場、病気隔離施設及び淡水貯水池)、事務用機器一式					
4) 配属先同僚及び活動対象者 水産養殖・研究課スタッフ 課長 40歳代 男性1名 養殖研究スタッフ 30~40歳代 男性2名				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ( ) ・学歴 ( ) ( )理由: ( ) ・経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 )理由: 幅広い経験・知識が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
資格条件等		地域概況		特記事項	
		気候(亜熱帯気候 ) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号( SL 136 - 14- D - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
バヌアツ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				27 / 1	年 月 日
				27 / 2	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) バヌアツ教育政策擁護連合				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートビラ市</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートビラ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、バヌアツの教育問題、政策に関して調査、政策分析等を行い、教育省を含め国への政策提言、教育関連の市民社会団体へ情報発信を行うNGOである。年間予算はおよそ1800万円。小規模な団体ながら、各国開発パートナー、バヌアツ国内のコミュニティ団体、市民団体と広範なネットワークを持ち、政策提言活動に加え、農村部でのコミュニティスクールやコミュニティ図書室づくりなどを支援している。				

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 「万人のための教育」(Education for all)を推進するため、バヌアツでは「インクルーシブエデュケーション」(障害のある子もいない子も共に学ぶ)政策が取られている。しかしながら、バヌアツには特別支援教育を行う学校はなかったため、障害児教育に関する知識、経験、資格を持った人材は育っていない。政策にのっとり、先進的に障害児の受け入れをはじめた小学校の現場においても、学校・教員への支援はないことから混乱が見られ課題が多い。従来、学校教育を受けることが難しかった障害児にどのように教育を行い、教育機会を提供していくか、特別支援教育実務の知識と実践を示しつつ、特別支援教育に関して助言と提言が出来る人材が求められ、継続要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「バヌアツ障害者協会」(Vanuatu Society of Disable people)や他のNGOで障害児のための教室を週2回実施している。それらのNGOと連携し、特別支援教育を実践する。 ・配属先が行う特別支援教育に関する政策提言活動、レポートの作成に際し、ボランティア自身が持つ経験と知識を共有し、反映させる。 ・バヌアツにおける特別支援教育の現状を把握し、特別支援教育のための知識を広げるための研修を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、机、共用のパソコン				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 コーディネーター(女性、40代、看護師) プログラムオフィサー(男性 20代)/事務職員(女性、30代) その他、ボランティアスタッフや、他のNGOのスタッフなど(特別支援教育に関する知識、資格保持者はいない)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特別支援学校教諭または養護学校教諭</span> ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( )理由: ・経験( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> )( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">10年以上</span> )理由:実務に裏付けられた提言が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	

地 域 概 況	気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( 25~30 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 12 日

要請番号 ( SL 124 - 14 - D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード C141 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
パプア ニューギ ニア	農業機械					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ミリンベイ州政府					
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地 ( ポートモレスビー ) から 南東 方向 360 Km 主要都市 ( アロタウ ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ミリンベイ州は本島東部に位置し、多くの島々からなる州である。配属先は州全体の農畜産業の振興に向け、方策の策定及びその実施のため各地区担当官の指導やモニターを主な業務としている。食料自給・換金作物・コーヒー/ココナツ・畜産などで部門が分かれている。多雨な地域であり、州都のアロタウ地域を中心に州内全域で稲作農家が増えつつあるため、活動は州内全域に及ぶと考えられる。郊外に精米所を兼ねた圃場があり、畜産試験場・研修用施設も兼ねている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 都市部においては、伝統的なイモ類・サゴヤシから、主食が米食に移りつつある。米はほとんどが輸入米であり、村落部でも現金で米を購入するようになってきている。食糧安全保障の観点から、米の自給率の増加は重要課題となっており全国で稲作普及が進められてきた。 JICAは小規模稲作普及プロジェクトを実施し、陸稲育成のための技術指導および教材の開発・研修などを行ってきた。ボランティアは州農業局に派遣され、市内近郊の精米所に設置された精米機のメンテナンスを通じて、稲作の普及促進が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるボランティアには下記の活動が期待されている。 ① 農業畜産局精米機運用者(オペレーター)への技術指導 ② 州内の精米機稼働状況の把握、修理・メンテナンス業務 ③ 村人を対象としたメンテナンス講習の実施 ④ 稲作普及ボランティアへの技術支援 国内の他州農業局には、稲作普及員のボランティアが派遣されている。SVは精米機の技術アドバイザーとして、ボランティアの相談役も期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小型精米機(50台以上、主にEagle社製RM150)、農機具、事務室、小規模圃場、小型耕運機、大型精米機(YANMER INDONESIA YMM-20)及び細川製作所製MR1900E精米機など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 50代 部門担当者 35-50才 3名 事務職員 25/30才 2名		5) 活動使用言語 ( 英語 )			6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 高い修理技術が求められる 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記 事項	治安上の理由により、自家用車の準備と運転が必要となる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 124 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
パプア ニューギ ニア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				年 月 日から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 法務省
	2) 配属先名 (日本語) 国立最高裁判所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ポートモレスビー JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートモレスビー</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポートモレスビー</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パプアニューギニア最高裁判所は国内の最高の司法機関であり、終審裁判所となる。同配属先の各種施設・設備は豪州(旧AusAID)等の支援により整備されている。2012年4月より、初代のSVが配属されており、過去には、コンピュータ技術のJVが派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 IT部門は数種のシステムを管理しているが、システム障害時や拡張への対応が十分ではない。また、最高裁判所長官より新規システムの開発要請を受け、前任者がその開発を分析から設計・実装までほぼ一人でやってきた。前任者はCDS (Case Docketing System)を用いて裁判訴訟情報の維持管理を行い、裁判官等に訴訟の検索機能、統計情報、訴訟状況の情報等を提供している。本システムは裁判所の基本システムとなりつつあり、さらなる拡張が望まれている。また、他のユーザ部門からもシステム開発要請がある為、前任者はIT部門内に開発部門創設を提案している。SVは部門創設の支援をしつつ、裁判所内のシステム構築をリードしていく事が望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①裁判所内の業務改善システムの新規・改善の提案・構築。 システムの分析・設計・実装で使用ソフトウェア(以下SW)はオープンソース製品を利用。言語はJava、フレームワークとしてJavaEE使用。JavaEEを実装するSWはGlassfish、DBはPostgreSQLを使用。JSF対応のコンポーネントとしてPrimeFaces利用。開発環境はeclipse、Git、Mavenを使用。 ②同僚への技術移転(開発プロセス、手法、アーキテクチャ、ツール等) ③サーバインフラの改善(Proxyサーバの更新、災害発生時の対応) ④ITポリシーの運営上の助言(セキュリティ・導入・バックアップ方針等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ①開発端末:PC1台(Windows7) ②開発環境:Linuxサーバ(仮想サーバ)1台(CentOS6.3) ③本番環境:Linuxサーバ(仮想サーバ)1台(CentOS6.3)
4) 配属先同僚及び活動対象者 ITマネージャ(女性 40代) プロジェクトマネージャ(男性 40代) システムアドミニストレータ(男性 30代後半) システムエンジニア (男性3名、女性2名 20代後半から30代) ヘルプデスク(女性 20代)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( <b>男性</b> ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( <b>高等専門学校卒</b> ) ( ) 理由: 専門的な知識が必要 ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 高度な技術が求められるため ・ <b>普通自動車運転免許</b> 理由: 治安上の理由	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 治安上の理由により、自家用車の準備と運転が必要となる。普通自動車免許必要。



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 7 月 21 日

要請番号( SL 166 - 14- D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード F113 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV	
パラオ	マーケティング			○ 1 年	27 / 2	日系/短期  年 月 から
				○ ヶ月	/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府	
	2) 配属先名 (日本語) パラオ国際サンゴ礁センター	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 0 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、サンゴ礁に関する研究や研修、教育を行う機関として、日本の無償資金協力により建設され、2001年に開所した。センター内には、ギフトショップの他水族館も併設され、観光客の訪問の他、住民に対する環境教育の場として用いられている。パラオ政府予算の他、国際的財団等からの助成金を得て運営されている。年間予算は、約1,100万米ドル。2013年度から科学技術プロジェクト「サンゴ礁島嶼系気候変動の危機とその対策」が開始された。また、2014年6月現在、JV2名が環境教育と視聴覚教育に携わっている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同センター内に併設されている水族館は、パラオのサンゴ礁や海洋生物について学ぶ場として広く住民や観光客へ開放され、それに隣接してギフトショップが併設されている。同センターの重要な目標のひとつとして財政面での自立を掲げ経営改善に取り組んでいるが、多額な水族館の維持管理費や水族館の来訪者も依然少なく、目標達成には程遠い。そこで、マーケティング分野の業務改善に取り組み、観光スポットとしての水族館の価値最大化やギフトショップの収益向上を支援すべく、ボランティアの要請に至った。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・水族館の価値の評価と価値最大化への措置を提案する ・水族館訪問者の分析とターゲットの選定を行なう ・ギフトショップの販促の現状とカイゼン案を提示する ・ギフトショップのスタッフに対し、月報の作成方法を指導する	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ3名女性(店長、店員、経理担当に分かれている) 25歳～35歳位、経験年数1-5年程度  店長:MBA取得者 店員:短大でツーリズムを専攻 経理担当:経理の資格なし	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由:同僚に対する助言のため ・ マーケティングの経験 理由:経験に基づく助言が必要のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	現職教員特別参加制度	
	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否	春募集時のみ適用 SVは通年対象外
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	交通機関がないため通勤に自家用車か自転車が必要になることもありえる。	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 7 月 15 日

要請番号 ( SL 166 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パラオ	栄養士			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
				/	

配属先

1) 受入省庁名 (日本語) 教育省

2) 配属先名 (日本語) 教育・総務局 フードサービスプログラム  NGO

3) 任地 コロール  
 JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 )で約 0 時間

4) 配属先の規模・事業内容  
 配属先は、パラオ国内にある公立小・中・高校の給食業務を担当している。主な業務は、昼食の献立作り、献立に合った材料や調理場機材の選定、調理場スタッフに対する指導と幅広い。2014年度の年間予算は、721,000米ドル(給食材料、人件費全て含んだ額)。1人当たりの1食分に係る予算は、1ドル弱である。

要請

1) 要請理由・背景  
 教育省はパラオ国内の公立学校の生徒に対して昼食を提供している。現在は実務経験半年の担当者が給食の運営から管理まで担当している。同担当者は栄養学のバックグラウンドがなく、また1人当たりの1食分に係る予算が1ドル弱と少額なため、運営を継続させるだけで精一杯な状況である。パラオでは近年、運動不足や食習慣の変化による小児肥満症も増加傾向にあることから、少しでも栄養のバランスの取れた給食の改善に取り組む必要がある。献立の改善を同僚と進めながら、同僚に対する指導を行って欲しいと教育省から要望があり、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)  
 ・既存の献立を基に、限られた予算内で同僚と一緒にバランスの取れた献立に改善していく。  
 ・経験の浅い同僚に対し、学校給食の運営、献立、調理場施設における衛生管理等、幅広く指導する。  
 ・各学校の調理場を巡回視察し、調理方法や安全性、清潔保持等の指導を行なう。  
 ・機材購入の際は、同僚に対して選定方法を指導する。  
 ・学校を巡回し、生徒や保護者に対して栄養に関する啓発活動を行なう。

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等  
 MAC PC、プリンター、スキャナー、コピー機

4) 配属先同僚及び活動対象者  
 教育省内で給食を担当者2名。1名は、食材や調理器具の調達を担当し、他1名がメニューの作成や調理人の指導に携わっている。ボランティアは主にメニュー担当者として活動を行なうが、各学校に1-3人配置されている調理人への支援も対象となる。メニュー担当者は女性、実務経験約1年、短期大学でツーリズムを専攻。

5) 活動使用言語 ( 英語 )  
 6) 生活使用言語 ( 英語 )  
 7) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B )  
 又は (レベル: )

資格条件等

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)  
 ・免許/資格 ( 栄養士 )  
 又は ( )  
 ・性別 ( )理由:  
 ・学歴 ( ) ( )理由:  
 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由: 同僚や学校関係者への指導のため  
 理由:

活動上の単車/自転車の必要性  
 単車  自転車  不要

現職教員特別参加制度  
 可 春募集時のみ適用  
 否 SVは通年対象外

地域概況

気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~30 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 通信(  インターネット可  電話可  無線 ) 水道(  安定  不安定  なし)

特記事項

SVの住居はアパートや戸建て住居となり、住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要。



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 15 日

要請番号 ( SL 166 - 14 - D - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D226 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
パラオ	動力発電技術			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) パラオ公共事業公社					
2) 配属先名 (日本語) 発電部					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 南西 方向 3 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 パラオ公共事業公社は旧電力公社と上下水道公社が統合されたもの。発電部門はパラオ国内唯一の電力供給機関として全国に電力を供給しており、年間予算は2,400万米ドル、総発電能力17MW(2013年)。日本の支援として、これまで発電機の導入や送電線の敷設にかかる協力を行ったほか、2011年には太陽光発電施設の導入にかかる協力やアドバイザー型専門家派遣による電力事業の効率化支援を行ってきた。2012年に首都圏電力供給能力向上計画(無償)のE/Nが調印され、2014年5月から5MWのディーゼル発電機2基が稼働している。					
1) 要請理由・背景 パラオ公共事業公社電力部門には2010年3月から3年間「電力供給改善」JICA専門家が派遣され、ディーゼル発電機の運転管理者への技術指導ならびにメンテナンス計画策定などの発電機の維持管理にかかる経営指導を行ってきた。しかし、未だに、発電機の維持管理に係る課題は残り、今後も発電機のオーバーホールを控えていることや、自己資金で購入した日本製ディーゼル発電機の運転を始めたもののその維持管理にかかる能力が十分でないことから引き続きJICAボランティアによる支援を要請してきた。同公社傘下の発電機オーバーホール等の立ち合いにより、経験と知見を必要とされる判断能力の改善を促す協力が求められている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数メガワットのディーゼル発電機のオーバーホール(カムシャフト交換を含む)にかかる技術指導 ・ディーゼル発電機の運転維持管理にかかる指導(マニュアル整備、メンテナンス計画の作成等)。日本製発電機の英訳されたマニュアル類が一部不十分であるためボランティアによる補足指導を期待している。 ・国内の75KW程度の小型高速のものから、5MWの中速のものまでディーゼル発電機全般に係る運転、維持管理、故障対応などに対する助言指導					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 三菱重工製、新潟原動機製ディーゼル発電機(28HLX型エンジン 16気筒)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 電力部部长 男性 アイメリーク発電所22名、マラル発電所20名、ペリリュウ発電所13名、アンガウル発電所6名、カヤンゲル発電所5名				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 電気・電子 )理由: 同僚への指導のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 )理由: 技術者に指導を行うため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 SVの住居はアパートや戸建て住居となり、住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要。					



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号( SL 106 - 14- D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	医療機器			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 27 / 2 /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省	
	2) 配属先名 (日本語) ラウトカ病院	○ NGO
	3) 任地 ラウトカ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北西 方向 210 Km 主要都市( ラウトカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の病院はピチレブ本島西部地区(ラウトカ、ナンディ、バ、シンガトカ等)の中核病院として、一般的な診療全般を取り扱っている(内科・外科・整形外科・産婦人科・婦人科・小児科・歯科・理学療法科等)。ベッド数350床、医師約50名、看護師327名、職員数1162名、外来患者数は約250名/日。 病院内に医療機器保守管理室が設置されており、上記西部地区病院に納入されている医療機器の保守点検管理および修理をしている。外国援助機関からの人材派遣は行われていないが、韓国政府より多数の医療機器が無償供与されている。首都スバにあるCWM病院にも医療機器SVを派遣予定である。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、恒常的な人材不足がある中、ベテラン技術者が定年を迎えており、若手技術者の育成が急務となっている。JICAボランティアには前任者に引き継ぎ、医療機器全般の修理及び保守に関する技術が求められており、現地技術者に対する故障中の機器の修理から日常保守技術のアドバイスまで、幅広い支援が期待されている。また、同病院の医療機器保守管理室では、フィジー保健省が定める標準業務手順書(オーストラリア/ニュージーランド医療機器規則AS3551)を準用して医療機器メンテナンスを遂行しており、同規則に従い、納入先管理、事故来歴も管理カードに記録を残しているが、それを予防保全、作業品位向上に結び付ける方策が取られていない。前任SVは医療機器保守経歴データベースを構築し、保守作業品位、品質の向上を図った。このデータベースの定着、安定運用をサポートするためデータベース管理に関する知識も求められる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 医療機器全般であるが中・小型機器を主に保守管理、修理を行う。(ベットサイドモニター、麻酔器、電気メス、未熟児保育器、生化学検査機器、歯科器材など。X線装置・CT等の大型機器はメーカーとの保守契約で対象外。) 2. 現地職員に対し、OJTを通して医療機器保守技術に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 保守技術データをデータベース管理に移管し、一連の保守作業の効率、精度向上を図る。 4. 機材の休止期間短縮のために、補修部品の適正在庫を確保する。
要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気安全試験機・オシロスコープ・デジタルマルチメーター・X線KVメーター・心電図シュミレーター・電子式圧力較正器・デジタル絶縁テスター等、様々なメーカー、機種が混在。データベースソフトはファイルメーカー
	4) 配属先同僚及び活動対象者 技術者(C/P): 男性20代 経験年数6年 男性30代 経験年数1年

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 修理技術・指導が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 26 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 11 日

要請番号 ( SL 112 - 14 - D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A221 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 2 / /	日系/短期 年 月 から
マーシャル	環境行政					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府 2) 配属先名 (日本語) 環境計画政策局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区 JICA事務所の所在地 ( マジュロ ) から 北 方向 0 Km 主要都市 ( マジュロ ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、環境政策や気候変動対策など、環境分野での国の政策・戦略面の強化を図るため、大統領府直轄の機関として2003年に設立された。国際会議のための同国政府への提言、国際合意の同国環境政策への反映、国の気候変動対策戦略の策定と履行など、業務範囲は幅広い。年間予算は人件費及び家賃等が約9万ドルで、事業費は年によって異なる。外国からの直接的な資金支援および技術支援は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、その責務および業務内容に対してスタッフの専門的知識や経験が十分ではなく、スタッフ数も不足している。国の規模が極めて小さく、国内の教育機関も限られるため、一定以上の専門的知識・経験を有する人材が育ちにくい環境にあることが要因の一つである。JICAは環境・気候変動対策を同国における援助重点分野と位置付け、同配属先スタッフに対する本邦研修等、支援を実施しており、また廃棄物対策においても2011年より広域技術協カプロジェクトを実施している。これらに対応するべく、専門知識を有するシニア海外ボランティア(SV)による助言やスタッフ指導が強く求められている。平成25年10月からSV1名が活動中であり、本件は後任の要請にあたる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 局長を補佐し、以下の業務が期待されている。 ・同国環境行政全般に関する助言とスタッフの能力強化 ・国際気候変動対策戦略の履行における助言と監督 ・廃棄物管理の国家戦略への助言や廃棄物課金システムなど法制度上の調整 ・国際/地域の環境協定・政策への助言 ・配属先の効果的な情報発信(現在 Microsoft Office Publisher等で作成)に係る助言と指導 ・世銀等、他国際機関スキームとの連携・協調に関する助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows)、プリンター、スキャナー、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(大卒)50代男性、局長代理(大卒)40代男性、主任(大卒)30代男性 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 実践的な知識・技術が求められるため 理由: め			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域概況	気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 6 月 11 日

要請番号 ( SL 112 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	廃棄物処理			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 2 / /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省
	2) 配属先名 (日本語) マジュロ環礁廃棄物管理公社 <span style="float: right;">○ NGO</span>
	3) 任地 マジュロ環礁ロングアイランド地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 マジュロ環礁における総合的な廃棄物処理の実施機関として、2006年に政府出資で設立された公共事業省管轄の公社である。処理対象人口は、マジュロ環礁全体の約25,000人であるが、現在のところはマジュロ空港以東の約20,000人を対象にサービスを行っている。対象区域内から排出されるごみを定期的に収集して、資源化できるアルミニウムを手作業で分別し、リサイクル業者に売却している。また、生ごみや植物のコンポスト化を行っているが、それ以外の廃プラスチック類やアルミを除く金属及び家電製品、粗大ごみ等を処分場に山積みしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 首都マジュロは急速な都市化や生活様式の変化で生じた自然にかえりにくい廃棄物によって環境汚染が深刻化し、その対策が急務となっている。しかし、ごみ問題に対する国民の意識は低く、陸地・海洋への日常的な投棄によって海洋環境・土壌・地下水は汚染されている。 当公社では、収集方式を個別方式からステーション方式へと転換して、効率性を高めるとともに、分別収集に着手しようとしている。この収集運搬方法を定着させ、更に高度な分別収集へとステップアップさせていくことが必要である。 また、次期処分場への切替時期が不透明な状況下で、現サイトの延命を図るために、分別収集を前提としたリサイクル事業の充実と埋め立てごみの減量化が不可欠である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 廃棄物処理の総合的コーディネーターとしてGeneral Manager(総括管理者)を補佐する。 2. 効率的な分別収集と徹底したリサイクル事業を有機的に連動させ、廃棄物の減量化を推進する。 3. 収集運搬部門・リサイクル部門の各監督員に対して必要な指導・助言を行う。 4. 分別収集のレベルアップを図り、リサイクル資源の品質向上を実現し、海外のリサイクル拠点へ輸出できる体制作りを進める。 5. 環境局及び教育省等と協力し、ごみの減量・不法投棄の防止・ごみの分別等の住民への啓発活動を支援する。
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット回線(有線・無線LAN)、事務机、プリンタ	

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 General Manager(総括管理者 男性、50歳代) マーシャル人職員:41名 フィリピン人職員:2名	5) 活動使用言語 ( 英語 )
		6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( 実務経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 実践的な知識・技術が求められるため 理由: め	活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温( 28 °C位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
マイクロネシア	公衆衛生					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) チューク州政府					
	2) 配属先名 (日本語) NGO チューク女性協議会(CWC)				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 チューク州ウエノ JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 西 方向 800 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ウエノ島中心</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は女性が自立することを目的とし、健康増進活動、ジェンダーや環境問題、伝統工芸の保護等に取り組んでいる団体で1991年にNGO登録されている。2011年11月に草の根・人間の安全保障無償資金協力により、活動拠点としての女性自立・健康増進活動支援多目的施設が完工した。同会の2012年度の予算は89,000USD(約900万円)で、日本の他にも支援団体を募っている。URL: <a href="http://www.cwcfiinchuuk.org/">http://www.cwcfiinchuuk.org/</a> 2014年7月現在、長期SVが活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の活動拠点となる女性自立・健康増進活動支援多目的施設が完成し、女性の自立のための様々なプログラムが実施されている。主な活動として、生活習慣病予防、栄養改善指導、母子保健対策などの健康増進活動を目的とした「生活習慣改善計画(Healthy Lifestyle Program)」が実施されている。また、同会が予定している5か年計画を継続的に実施するためにも、SVの協力活動が必要であることから後任の要請となった。現在活動中のSVは、コミュニティを中心とした、生活習慣病予防講習会、運動とウォーキングや食生活改善のための地域食材料理コンテストを実施している。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 女性自立・健康増進活動支援多目的施設の運営に関し、会長を補佐する立場として以下「生活習慣改善計画(Healthy Lifestyle Program)」の策定を担当し、他のボランティア・スタッフや外部講師などと協力して実施する。 1.運動を取り入れながら行う糖尿病や肥満などの生活習慣病予防対策プログラム。 2.地域の食材を活かした健康管理のための栄養改善プログラム。 3.母子保健サービス改善のためのプログラム。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC・プリンター・プロジェクター・カメラ等の一般事務機器、体重計・血圧計・聴診器・万歩計等の医療器具、調理用機器及び調理道具一式					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(女性)1名(50歳代) 常駐現地職員30歳代~50歳代(全員女性のボランティア)4名 CWCには、64の団体が所属し会員数は凡そ1000名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( <b>女性</b> ) 理由: 女性運営による女性のための組織 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: 保健分野での助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。					



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C411 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ミクロネシア	水産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				年 月	から

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育省
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポンペイ州コロニア</span> ) から 南西 方向 1 Km 主要都市 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロニア</span> ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当SVは、配属先のランドグラント計画の共同・研究部門(日本の農業改良普及所のような部署)で活動する。同計画は、ミクロネシア短期大学に、アメリカ政府の援助で併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関であり、コミュニティ等での一般島民向けの普及・研究・教育プログラムを実施している。同計画のポンペイ校内の共同・研究部門の年間予算は18万4千米ドル/1800万円で、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培・利用方法の提案などを実施している。同部門には、前任の水産物加工SV(2015年1月まで)の他に、農物加工のSV(2015年10月まで)、栄養士SV(2015年10月まで)が活動中である。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、食品の多くを輸入に頼っており、地元で獲れる水産物が有効活用されていない。このため、水産物の現地に適した保存・加工方法を見出し、小規模事業者および一般市民向けに普及することによって、水産物の消費拡大と食品輸入の削減を目指している。現在活動中のSVは、村落を巡回し、地域住民に対して地元水産物を活用した料理の紹介、及び地元の農水産物を扱う業者に働きかけて、さつま揚げ、寿司の商品化やマグロの燻製品の試作等を行っている。配属先には水産物加工の専門知識を持った職員がおらず、これらの活動を継続・発展させることが難しいため、後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地に適した水産物の加工・保存方法開発 2. 水産物加工食品の商品化 3. 同僚・小規模事業者・学生・漁民・一般市民等に対する水産物加工、保存方法、食品の安全性に関する指導と普及

  

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows 7)、プリンター等事務機器、調理室並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサー、電子レンジ、冷蔵庫・冷凍庫等)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ランドグラント計画代表(60歳代、男性) 部門長(50歳代、熱帯農業科学修了) 農業普及員、栄養指導員、水産養殖普及員などスタッフ11名(30歳代~60歳代)

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">短大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚と同等レベル ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由: 現場での協力活動 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

  

地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">25~33</span> °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特 記 事 項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。
------------------	--------------------------------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 27 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ミクロネシア	医療機器					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ポンペイ州政府					
	2) 配属先名 (日本語) ポンペイ州立病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地 ( ポンペイ州コロニア ) から 南東 方向 3 Km 主要都市 ( コロニア ) までの交通手段及び所要時間 ( 車 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、総合病院で州内の診療所からの紹介患者、入院患者及び救急患者に対する医療サービスの提供を行っている。病床数90床、約15名の医師を始めとする医療専門スタッフと運営管理を行う事務や機材の保守管理を行うスタッフが勤務している。年間予算は、保健所業務を行う部署も含めた省全体で人件費も含め約730万米ドル。2009年5月に質保証(QA)プログラムが導入され、同省全体のサービスの向上に取り組んでいる。2011年まで薬剤管理のSVが派遣され、2014年7月現在、長期SV2名(病院運営管理、医療機器)が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国には、医療機材の技術者を養成する教育機関はない。そのため、病院に勤務する保守管理技術者の多くは、OJTで技術・能力の向上に努めている。これら技術者の能力向上支援のためにSVの継続派遣が要請された。具体的には、配属先の維持管理部で、中堅医療機材修理技術者と共に、OJTで若手技術者に対する技術指導、現場における医療従事者向け予防的機材維持管理指導への支援を行う。また、ポンペイ州全体の医療機材維持管理システムの強化のために、機材インベントリリーの作成、維持管理部QAマニュアルの改訂、医療従事者向け簡易医療機材マニュアルの作成、維持管理チェックリストの作成及び使用促進などにも協力することが期待されている。日本の支援で供与された機材もあるが、経年劣化や不適切な保守管理状況から故障も多く、これらの保守管理や修理のためのスペアパーツの調達に係る助言や調整なども期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般工具、テスター、ガス溶接器具、ゲージマニフォールド、真空ポンプ、ワクチン保存用冷蔵庫、冷媒ガス、パソコン、プリンター					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同部に男性6名、40歳台前後 維持管理部長(医療機材及び冷蔵機器担当、電気技師、工学部卒) 中堅技術者3名:空調技士(専門学校卒)、施設維持管理担当(電気技師)、電気維持管理担当(電気技師、専門学校卒) 若手技術者:自動車整備(専門学校卒)、医療廃棄物処理担当			5) 活動使用言語 ( 英語 )		
				6) 生活使用言語 ( 英語 )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許/資格 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由: ( )			現職教員特別参加制度		
・学歴 ( ) ( ) 理由: ( )			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用			
・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 現場で指導するため			<input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
理由: ( )						
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~33 ℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( SL 115 - 14 - D - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ミクロネシア	農産物加工			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
					年 月 から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育省
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 南西 方向 1 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロニア</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当SVは、配属先のランドグラント計画の共同・研究部門(日本の農業改良普及所のような部署)で活動する。同計画は、ミクロネシア短期大学に、アメリカ政府の援助で併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関であり、コミュニティ等での一般島民向けの普及・研究・教育プログラムを実施している。同計画のポンペイ校内の共同・研究部門の年間予算は18万4千ドル/1800万円で、島嶼国に適した新規農作物の紹介や栽培・利用方法の提案などを実施している。同部門には、前任の農産物加工SV(2015年10月まで)の他に、水産物加工のSV(2015年1月まで)、栄養士SV(2015年10月まで)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、食品の多くを輸入に頼っている。一方、熱帯性地場農産物が有効活用されていない。地場農産物の新たな保存・加工方法を見出せば、国内では地場農産物消費の拡大と食品輸入の削減を、海外に対しては商品化して輸出することによる外貨の獲得が期待できる。このため、農産物の加工を指導出来る技術者を求めている。同部門には、これまでに3名のボランティアが派遣され、パンの実を利用した焼酎、コショウの生産及び加工、パンの実やタロイモから製粉して作成したケーキ等、提案・試作がなされてきた。しかしながら、同配属先には食品加工の専門知識や経験を有するスタッフがおらず、配属先のみで継続実施することが難しいため、引き続き後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.地場農産物(タロイモ、マンゴー、パンの実等)の安全で高品質な加工・保存方法開発支援 2.ポンペイ州内(離島を含む)での村落巡回による、農産物加工・保存法の指導支援 3.ミクロネシア4州の農業改良普及部門に対する、農産物加工・保存法の指導支援 4.継続可能な農産物加工を含む農業経営確立のため、計画生産の啓発活動の支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows 7)、プリンター等事務機器、調理室並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサー、電子レンジ、冷蔵庫、冷凍庫等)

4) 配属先同僚及び活動対象者 ランドグラント計画代表(60歳代、男性) 部門長(50歳代、熱帯農業科学修了) 農業普及員、栄養指導員、水産養殖普及員などスタッフ11名(30歳代~60歳代)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴( 短大卒 ) ( 農学 )理由: 同僚と同レベル ・経験( 実務経験 ) ( 5年以上 )理由: 現場での協力活動のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
	地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。	



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号( SL 115 - 14 - D - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育省	
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 南西 方向 1 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コロニア</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 当SVは、配属先のランドグラント計画の共同・研究部門の食料栄養部門(EFNEP)で活動する。同計画は、ミクロネシア短期大学にアメリカ政府の援助で併設された農畜産・水産・食料栄養分野の技術開発機関である。コミュニティ等での一般島民向けの普及・研究・教育プログラムを実施している。同計画のポンペイ校内の共同・研究部門の年間予算は、18万4千米ドル/1800万円である。本部門には、前任の栄養士SV(2015年10月まで)の他に、水産物加工のSV(2015年1月まで)、農産物加工SV(2015年10月まで)が活動中である。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、栄養士の資格を取れる教育機関が存在しないため、栄養指導の出来る人材が慢性的に不足している。一方、伝統食品から輸入食品に頼るようになり、生活習慣病や肥満児童の問題も顕著になってきている。配属先の共同・研究部門では、これらの問題を解決していく役割を担っているが、国内に栄養や食についての助言が出来る人材が不足している。前任SVは地元の農産物を用いたレシピを開発し、それらを掲載したカレンダーを作成。また、健康増進のための減量プログラムを企画するなど積極的に活動しているが、まだ配属先のみで継続実施することは難しく、後任が要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 栄養、食、食品衛生、運動や生活習慣病など食と関わる疾病についての配属先スタッフへの指導 2. コミュニティ、学校などでの栄養や食に関する研修実施に係る支援 3. ポンペイ州内のコミュニティでの、健康や栄養に関するイベントなどでの栄養指導支援 4. 栄養や食に関するパンフレットやリーフレットなどの啓発資料の作成支援 5. 上述の指導や支援を実施する際に、地元の農水産物を有効活用出来るような支援活動	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows 7)、プリンター等事務機器、調理室並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサー、電子レンジ、冷蔵庫、冷凍庫等)	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ランドグラント計画代表(60歳代、男性) 部門長(50歳代、熱帯農業科学修了) 農業普及員、栄養指導員、水産養殖普及員などスタッフ11名(30歳代~60歳代、短大卒レベル)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">栄養士</span> ) 又は ( )		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・ 性別 ( ) 理由: ) ・ 学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">短大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚と同等レベル ・ 経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由: 現場での経験・実績が必要のため 理由: )		
			現職教員特別参加制度
			<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地 域 概 況	気候( 熱帯雨林気候 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。
------------------	--------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 6 月 30 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ミクロネシア	廃棄物処理			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州政府
	2) 配属先名 (日本語) 公共事業運輸局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ヤップ州コロニア JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ボンベイ州コロニア</span> )から 西 方向 2,250 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ヤップ州コロニア</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の主な事業内容は、空港や港などの主要インフラ整備とそれらのインフラ関連新規事業の計画及び管理を実施している。加えて、固形廃棄物管理及び離島現地調査を実施している機関である。2014年1月には、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、福岡方式の最終処分場が完工された。年間予算は150万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 ヤップ州では廃棄物対策が重要課題となっている。公共事業運輸局が運営・管理する廃棄物処分場には、草の根・人間の安全保障無償資金協力を活用し、福岡方式が導入された。これに伴い、同処分場の適切な運営・維持管理を継続して行うことが課題となっている。また、大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)を通じて、州廃棄物戦略(アクションプラン)が策定され、同局は、環境保護局(EPA)等と共に、この計画を遂行していくことが求められている。J-PRISM短期専門家は、アクションプラン実施のための技術的支援や進捗管理を行っているが、同州での活動時期が限られることから、SV派遣による現場での協力活動が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.福岡方式最終処分場の運営、維持・管理に対する支援 2.同最終処分場の維持・管理のためのマニュアル作成と研修の実施 3.リサイクル資源の輸出を見据えた市場調査を含む、長期計画の策定支援 4.州廃棄物戦略に基づく行動計画実施のための技術支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット、パソコン、コピー機、プリンター等、事務用機器一式、執務スペース
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性、40代、固形廃棄物管理プログラムのプログラマネージャー、職業訓練校で一般建設を専攻、廃棄物業務の経験は2年間

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">大卒</span> )( )理由:専門的な知識が必要 ・経験( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> )( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> )理由:現場で指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。
------	--------------------------------



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号( SL 115 - 14 - D - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H116 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	○ 1 年
MICRO ネシア	病院運営管理			○ 27 / 1	○ 27 / 2
				日系/短期 年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ポンペイ州保健局		
2) 配属先名 (日本語) ポンペイ州立病院 総務課 QAユニット	<input type="radio"/> NGO		
3) 任地	ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( <span style="padding: 0 20px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 北東 方向 0 Km 主要都市( <span style="padding: 0 20px;">ポンペイ州コロニア</span> )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)		
4) 配属先の規模・事業内容	配属先は、州立の総合病院として、州内の診療所からの紹介患者、入院患者及び救急患者に対する医療サービスの提供を行っている。病床数96床、約25名の医師を始めとする医療専門スタッフと運営管理を行う事務員や機材の保守管理を行うスタッフが勤務している。年間予算は、保健業務を行う部署も含めた局全体で約700万米ドル。2011年まで薬剤管理のSVが派遣され、2014年8月現在、長期SV2名(病院運営管理、医療機器)が活動中である。		

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、2012年11月から2013年4月に病院全体の改修工実施され、懸案であった医薬品の管理が院内薬局で行われるようになった。在庫管理については一応の改善をみたが、病院全体としての業務の改善が課題となっている。2009年からは、病院の質保証(QA)プログラムが実施され、QA担当者も熱心に取り組んでいる。しかし、病院設立35年を経ており、定着している日常業務を改善することが難しい。現在活動中のSVは、医療機器のSVと共に病院の執務環境改善、既存の運営管理システムの見直し及びマニュアルの改善などを行っており、徐々に効果が表れている。一方で、設備の経年劣化、予算削減、人員不足など抱える課題も多い。このような状況を踏まえ、QA担当者、病院の各部署と協力し、病院全体の質の向上、システムの改善を継続して行う必要があるため、これらの経験があるボランティアが要請された。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	1.既存のQAプログラム及び各部署のマニュアルに基づき、病院や診療所の運営が適正に行われているかについて、QA担当者と共に各部署の業務の状況を調査する。また、そのデータの分析を行い、業務が効率的に行われるための改善点などについて提案する。 2.既存のQAプログラムのマニュアルについて、QA担当者と共に病院の質の向上のための改訂を検討し、新たな視点から病院システムの再構築のための提案を行う。
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	事務用機器(机、椅子、コンピューター)
4) 配属先同僚及び活動対象者	総務課課長(男性1名60代)、QAユニット職員(女性1名50代) 総務課職員は50代から60代の年齢構成 QAは総務課だけでなく、同病院並びに州内のすべての診療所が対象となる。
5) 活動使用言語	( 英語 )
6) 生活使用言語	( 英語 )
7) 選考指定言語	英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は( ) ・性別( )理由: ・学歴( ) ( )理由: ・経験( <b>実務経験</b> ) ( <b>10年以上</b> )理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~33 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)			
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。			

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード D222 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ミクロネシア	溶接			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				27 / 2	から
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 漁業・海事学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ヤップ州マーブ JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 北西 方向 2,250 Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">ヤップ州コロニア</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 20px;">車</span> で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ミクロネシア短期大学は、4年制の大学がない当国の最高学府で、各4州にキャンパスがある。配属先は同大学の付属校で、ヤップ州にキャンパスがある。年間予算は本配属先のみで約65万5千USD(約5千万円)。秋・春の2学期制で3コース(航海、海洋機関、漁業)と漁業・海事関連産業従事者向けの短期トレーニングを開設している。2013年1月から長期SVが活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、当国唯一の漁業・海事に関するコースを開設しており、同産業従事者の育成に取り組んでいる。しかし、本産業はこれまで外国人労働者に依存していたため、多様な溶接技術の講義・実習を行える講師陣の育成には至っていない。溶接は海事関連の資格を取得するために、また船舶の修理に必須の技術であるため、これらを教える人材の育成は必要不可欠である。そのため、現在活動中のSVが行っている活動を継続して行い、同僚講師と学生や漁業・海事産業従事者に対する指導が出来る人材として、後任が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.派遣当初は、同僚講師が行う学生に対する授業(講義・実習)を支援する。 2.学生に対する授業とは別に、同僚講師の技能が高まるように支援する。 3.既存の設備を用いて、コース内容に沿ったより良い授業(講義・実習)が展開できるように、同僚講師と共にカリキュラムを見直す。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機(Lincoln製 Model.LAC/DC250)2台、TIG溶接機(Lincoln製 Model.V155-S)2台、ミグ溶接機1台、ガス溶接機1台、ガス切断機1台、グラインダー2台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 常勤講師(男性5名40代~50代・ヤップ人3名、チューク人1名、フィジー人1名) 保守管理要員(男性9名40代~50代)
	5) 活動使用言語 ( 英語 )
	6) 生活使用言語 ( 英語 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>10年以上</b> ) 理由:実践的な内容の指導に必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~33 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。
------	--------------------------------



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード C402 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ミクロネシア	養殖			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 連邦政府教育局 2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同研究機関 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 南西 方向 1 Km 主要都市( コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、米国のランドグラント計画システム下の74機関のひとつであり、ミクロネシアの産業開発・育成における社会・経済・技術の発展を目指して設置されている。年間予算は、同計画を初めとする様々な機関から確保され、136万米ドル程度。本SVが配置されるのは、同協同研究機関本部の水産養殖研究・普及部である。2014年7月現在、水産物加工、農産物加工及び栄養士の3SVが派遣されている。					
1) 要請理由・背景 本SVの配置される水産養殖研究・普及部は、ミクロネシアの社会・経済・技術の発展を目標とし、一般市民を対象に真珠貝産業の開発・普及・育成(輸出)を目指して2001年に設置され、真珠貝の養殖に成果を上げている。米国による財政援助に依存する当国において、水産資源の有効活用は、経済的自立を果たす上で重要であり、島嶼国国民への現金収入確保の手段をもたらすものとしても期待されている。同部では、真珠貝に続きナマコの養殖にも取り組んでいる。しかし、魚介類の大量人工種苗生産についての知識や技術をもつ人材が当国には存在せず、本SVを要請するに至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.水産養殖研究・普及部の試験場で、ナマコの大量人工種苗生産について、実践を交えて助言する。 2.同試験場でのナマコの種苗から育成までの一連の調査・研究活動を支援し、その結果を踏まえてポンペイ州の水産養殖漁民への助言を行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 水産養殖試験場に、温度/採光管理室、人工孵化室、養殖場の運営に必要な一般的な機材を備えている。 同試験場内及びポンペイ本島環礁内の小島での海面養殖場施設。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性、30代、博士号所持(インド国籍)。 研修生、漁民(20代~40代)、養殖経験または専門知識は有しない。				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 )理由:同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 )理由:実践的な内容の指導に必要理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項 通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。					



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ミクロネシア	栄養士			1年	27 / 1
			ヶ月	27 / 2	年 月 日

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) チューク州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 保健局公衆衛生部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チューク州ウエノ島モエン JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 西 方向 800 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">モエン</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 チューク州は、ミクロネシア4州の中で最も人口の多い州である。一方で、漁業や農業といった地場産業が成長しておらず、加えて他州に比べてインフラ整備が遅れており、道路や医療機関などの公共施設が十分整備されていない。配属先は、ウエノ島中心部の州立病院に隣接する保健局の公衆衛生課である。2013年度の年間予算は、443千米ドル(約4千万円)。1990年代に、JICAボランティアが派遣された実績がある。				

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、現地で採れる農作物や魚を中心とした伝統の食生活から、海外からの輸入食品に頼る食生活に変化している。その結果、生活習慣病や肥満等の健康問題が表面化している。そのため、栄養士が果たす役割は重要であると考えられ、地域住民の食生活の改善に貢献できる栄養士が必要とされている。同配属先は、本SVが同僚と協働して、母子を中心とした地域住民を対象に、健康と栄養の改善活動を展開することを期待している。また、2014年7月現在、同任地の女性団体(NGO)で健康増進活動支援を行う公衆衛生SVの後任も要請中であり、連携した活動が期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 食生活改善のための手順の設定と指導ガイドラインの策定 2. 食生活改善のための教材作成(広告・パンフレットなど) 3. 同僚や地域住民に対する適切な栄養学の指導 4. 同州に配属されているSV(健康増進活動支援)との協働活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、事務用機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:所属長;女性1名50代、医療機関に20年以上勤務 プログラムコーディネーター;女性1名40代、医療機関に20年以上勤務			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">栄養士</span> ) 又は ( ) ・ 性別 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">女性</span> ) 理由: 女性中心の配属先の希望 ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
				現職教員特別参加制度
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~33 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。舗装されている道路が少なく、悪路である。



長期 ( 長期 SV )

記入日:平成 26 年 8 月 1 日

要請番号 ( SL 115 - 14 - D - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
ミクロネシア	栄養士			○ 1 年	27 / 1
			○ ヶ月	27 / 2	年 月 から
/					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 資源開発局農林部 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 ヤップ州コロニア JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ポンペイ州コロニア</span> )から 西 方向 2,250 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ヤップ州コロニア</span> )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農林部は、農業普及課、家畜課、森林課、外来生物対策課の4課で構成され、農業普及課の中に栄養計画係がある。同部の職員数は20名で、栄養計画係の担当は2名である。年間予算は、農林部:約200千米ドル、栄養計画係:約50千米ドル(約5百万円)である。農林部では、1990年から2008年まで、村落開発普及員、野菜、家畜飼育のJICAボランティアが活動していた。また、同部には2014年8月から米国ピースコーボランティアの派遣が予定されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、現地食材の生産と消費拡大や国内外に向けて販売可能な農産物の生産拡大によって、農家の収入向上へと繋げていくことを目的としている。また、栄養計画係では、栄養に関する啓発活動を通して、住民が健康的な食習慣を身につけるよう指導している。一方、当国には栄養士の資格制度が存在しないため、専門的な知識と経験を有する人材が不足している。そのため、配属先では同僚と一緒に活動する経験豊富な人材を求めており、JICAボランティアの要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 地元の農産物を用いた加工法を開発し、その加工方法を紹介する。 2. これまでの調理方法を見直し、材料にあった新しい調理方法を提案する。 3. 地元の栄養教育委員会(YINEC:Yap Inter-Agency Nutrition Education Council)に協力し、啓発活動のための教材づくりを支援する。 4. 地域や学校で開催される啓発活動のための料理教室を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理実習室、調理機器(オープン、冷蔵庫、ミキサー、乾燥機、台所用具一式)、巡回車両1台 ポスター作製用プリンター、移動用調理台				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:女性50代(栄養専門職)看護師経験有 女性20代(助手)経験2年/短大卒			5) 活動使用言語 ( 英語 )	
				6) 生活使用言語 ( 英語 )	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許/資格 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">栄養士</span> ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">専門学校卒</span> ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・ 経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由: 専門的な知識・経験を要する理由:			活動上の単車/自転車の必要性	
				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候 ) 気温( 25~33 °C位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通勤等で車を運転する可能性があり、運転免許があった方がよい。				



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号 ( SL 730 - 14 - D - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
セルビア	剣道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 2
				年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) セルビア剣道連盟				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ベオグラード市 JICA事務所の所在地( ベオグラード市 )から 南 方向 1 Km 主要都市( ベオグラード市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 セルビアでは旧ユーゴの時代から30年以上にわたって剣道が行われている。同連盟はその中核的機関として、セルビアにおける剣道の普及とレベルの向上に努めている。現在、国内に10の剣道クラブが存在し、約200名が所属している。そのうち有段者は約70名ほど。1989年より欧州剣道連盟のメンバー、世界剣道連盟のメンバーでもある。年間予算約2万ユーロ(約200万円)。また、過去に短期SV1名が派遣されており、現在、長期SV1名が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 剣道連盟の歴史は長い、旧ユーゴ解体等の経緯を経た現在、競技レベルは取り遅れている。競技レベルの向上と、剣道を通じた心身の鍛錬を意図し、日本人指導者の派遣要請となった。日本人指導者から直接指導を受けることにより、初心者から有段者に至るまで各剣士のレベルアップ、指導者層の効果的な指導技術の習得、日本剣道の精神の理解などが期待されている。また、セルビア代表のコーチを任される可能性も大きい。そのほか、セルビア人の日本に対する関心の高さを背景に、SVには、積極的な広報等行い、同国における剣道の振興、日本理解促進の役割も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ベオグラード市内の4つの道場を中心に以下の活動を行う。 1.各剣士のレベルにあった適切な指導を行う。 2.指導者層を対象に効果的な指導方法を伝える。 3.剣道人口を広めるための子供たちへの指導を支援する。 4.剣道の精神を稽古を通じて分かりやすく伝える。 居合道への関心も高く、居合道の有段者であるとなお良い。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場(多目的スポーツホール)、防具、竹刀、木刀など				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 剣道連盟会長(3段・50代) 事務局長(2段・40代)  その他メンバー約200名、有段者約70名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格 ( ) 又は ( ) ・性別 ( )理由: ・学歴 ( ) ( )理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 5年以上 )理由: 指導上必要 ・ 剣道6段以上 理由: 現地指導者(5段)とのバランス上			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 SV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 26 年 7 月 1 日

要請番号( <b>SL 730 - 14 - D - 02</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV <b>27 / 2</b> / /
セルビア	日本語教育				日系/短期 年 月 日から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) <b>教育省</b>				
	2) 配属先名 (日本語) <b>ベオグラード語学高等専門学校</b>				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 <b>ベオグラード市</b> JICA事務所の所在地( <b>ベオグラード市</b> )から <b>南</b> 方向 <b>1</b> Km 主要都市( <b>ベオグラード市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>車</b> で約 <b>0.1</b> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 14歳から18歳の生徒に外国語を教える外国語教育に特化した学校。中級レベルまで対応可能な日本語コースをもつ歴史ある公的機関であり、1992年から日本語コースを開設している。1クラス12名前後、各学年で1クラス、全学年で約50名の生徒を対象に、2名のセルビア人日本語教師が分担して教えている。日本語を専攻する生徒は1日1コマ(45分)、週に5コマの日本語の授業を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 日本語の授業はセルビア人日本語教師によって行われているが、概して中級レベルなどであり、授業を行うには支障はない。しかし学んだ日本語が就職などの将来の進路につながらないため、強い学習意欲を維持することが難しい。そのため日本に興味を持って始めた生徒に対し、どのようにその意欲を維持して4年間学習を続けられるかが課題となっている。そこで、日本人教師がセルビア人教師のアシスタントとして授業に加わることで、普段日本人と接触する機会のない生徒の学習意欲を鼓舞する。また、母語話者である日本人として、会話、発音を中心にセルビア人教師を補佐することで、効果的な授業を目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはセルビア人日本語教師のアシスタントとして、週4コマ程度日本語の授業を補佐する。具体的には、 1.発音や会話の授業でセルビア人教師を補佐する。生徒を上手く巻き込み、発話を促すことが期待される。 2.その他の授業で必要に応じてセルビア人教師を補佐し、生徒の学習意欲を引き出し、効果的な授業を目指す。 3.日本の事情や日本文化を紹介し、生徒の学習意欲を高める。 4.授業前後の打合せや自主教材開発を通じて、セルビア人教師の日本語指導能力を高めることを支援する。 5.現地で行われる日本語スピーチコンテストや、日本語能力の査定試験への学習対策を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 LL(Language Laboratory)教室及び教材、コピー機、テレビ、ビデオ、DVD再生機				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 女性教師2名、おのおの国際交流基金の長期研修(2005年)、短期研修(2000年及び2007年)に参加経験あり。			5) 活動使用言語 ( <b>英語</b> )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許/資格( ) 又は ( <b>日本語教授法</b> ) ・性別( )理由: ・学歴( <b>大卒</b> ) ( )理由:他の教師とのバランス上必要 ・経歴( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> )理由:日本語を指導する上で必須理由: ・			6) 生活使用言語 ( <b>その他</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( <b>-10~35</b> °C位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

